

認知症になっても笑顔で過ごせるようにサポートします！

角田市認知症初期集中支援チーム

【認知症初期集中支援チームとは？】



認知症やその疑いのある方及びその家族にチーム員が早期に関わり、早期診断・早期対応ができるよう必要に応じたサポートを行います。

【チーム員とは？】

認知症サポート医と保健師、社会福祉士、認知症地域支援推進員等の専門職で構成しています

【対象となる方は？】

40歳以上の角田市在住の方で自宅で生活をしており、認知症や認知症の疑いのある方で①・②のいずれかに該当する方とその家族。

- ① 医療・介護サービスを受けていない方や中断している方。
- ② 医療・介護サービスを受けているが、認知症状により、対応に困っている方。

認知症は早期診断・早期対応が重要です！

まずはご相談ください！

ご相談ください



・角田市地域包括支援センター **0224-61-1288**

・角田市介護支援課包括ケア推進係 **0224-63-2151**

【認知症初期集中支援チームは何をするの？】

こんな様子はありませんか？

- ・同じことを何度も言ったり、聞いたりする。
- ・下着を替えず、身だしなみも気にしなくなった。
- ・慣れた道でも迷うことがある。
- ・些細なことで怒りっぽくなった。
- ・不安感が強くなった。
- ・上記のことがあり、病院受診を勧めるが嫌がる。
- ・近所の人に認知症のような言動があり心配だが、関わりを拒まれる



まずは地域包括支援センターへ相談！

地域包括支援センターは高齢者のご家族のための相談窓口です。主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士の専門職がいます。気軽にご相談ください。（電話61-1288）



認知症初期集中支援チームが家庭を訪問し、支援を開始します！

チーム員がご相談があった方などのご自宅へ訪問し、今後の生活について検討、本人にあわせた医療機関の受診や介護保険サービス利用等の支援を行います。状況に応じて、認知症サポート医の訪問や医療機関、ケアマネージャー、介護事業所とも連携を図っていきます。



関係する機関へ引継ぎます。

認知症初期集中支援チームは、初期段階で集中的に支援することを目的としています。適切な医療・介護などのサービスに繋がり、今後の支援の主体となる機関へ引継ぎとなり、初期集中支援は終了となります。（支援期間は概ね6か月程度）

